

平安時代史入門  
「平安初・中期の天皇・貴族」



桓武天皇没後の平安時代の国制の変化は、「摂関体制」確立の途と理解されてきました。しかし、この時代の実相は、それほど単純ではありません。この講座では、「伴大納言絵巻」のような美術作品や「大鏡」・「栄華物語」など文学作品も紹介しながら、平安初・中期の「王権論」という新しい切り口から探ってみます。

11/4・11・25 各土曜日 3日制  
午後2時～3時30分

講師：荒木 敏夫氏  
(専修大学文学部名誉教授)  
会場：5階 研修室3  
対象：16歳以上の方  
定員：30人(事前申込先着順)  
受講料：3,000円(一般)  
2,100円(高割・障割)

人付き合いの苦手意識を  
軽くするためのヒント



人付き合いにおける苦手意識について心理学の視点から学び、自己診断や、自分の癖を理解するワークなどをおして、苦手意識の対処法を学びます。

11/2・9・16 毎週木曜日 3日制  
午後7時～8時30分

講師：日向野 智子氏  
(東京未来大学こども心理学部教員)  
会場：5階 研修室1  
対象：16歳以上の方  
定員：40人(事前申込先着順)  
受講料：1,800円(一律)  
1,260円(高割・障割)

学びピアコンサート  
天高くギターの調べ



10月の学びピアコンサートは若手ギタリスト稗田隼人の登場です。クラシックギターの名曲「アルハンブラの思い出」「禁じられた遊び」「ベネゼーラワルツ」などを演奏。優雅なギターの調べが爽やかな10月の風に乗って流れます。

10/29 日曜日  
午後2時～3時30分

出演：稗田 隼人氏(ギタリスト) 他  
会場：4階 講堂  
対象：16歳以上の方  
定員：190人(事前申込先着順)  
受講料：1,000円(一律)  
※招待券でお申込みの方は電話・窓口で招待券での申込と伝えてください。インターネットの場合は備考欄にご記入ください。

「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」  
NHK文化講演会



10月24日(火)～1月8日(月・祝)東京都美術館で開催される「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」のNHK主催展覧会関連文化講演会です。ファン・ゴッホが描いた浮世絵の模写、日本美術の構図や色彩表現を取り入れた作品、理想郷として夢見ていた日本のイメージを反映した作品など、様々な角度から日本の影響を受けたゴッホ作品を紹介します。参加者1名に1枚、招待券をプレゼント。

11/5 日曜日  
午前10時30分～正午

講師：中原 淳行氏  
(東京都美術館 事業係長 学芸員)  
会場：4階 講堂  
対象：16歳以上の方  
定員：200人(事前申込先着順)  
受講料：無料

初めての手話教室



たった一つの手話で、聴覚に障がいがある方に笑顔が生まれます。簡単な日常会話や自己紹介が中心なので、全く初めての方も大丈夫です。手話を学んで、職場や日常生活の更なるコミュニケーションの輪を広げましょう！

11/2～12/7 毎週木曜日  
(11/23を除く) 5日制  
午前10時～正午

講師：NPO法人デフサポート足立 派遣講師  
会場：5階 研修室4  
対象：16歳以上の方  
定員：30人(事前申込先着順)  
受講料：2,000円(一般)  
1,400円(高割・障割)

忙しい社会人に朗報！  
知って得する医療費の特例税制



「風邪をひいたみたい」「頭が痛い」「腰が痛い」…でも仕事や子育てで忙しくて、病院に行く時間が取れないあなた！薬局で購入した医薬品(OTC医薬品)のレシートで、税金が戻ってくることを知っていましたか？

10/29 日曜日 午後1時～2時

講師：加藤 良仁氏  
(日本一般用医薬品連合会顧問)  
神田 昌彦氏  
(日本一般用医薬品連合会特別職)  
会場：5階 研修室2  
対象：16歳以上の方  
定員：30人(事前申込先着順)  
受講料：無料

ちよつと 気になる  
千住のタテモノ



②大黒湯

大きな千鳥破風が圧倒的な存在感を演出しています。キングオブ銭湯「大黒湯」。



大黒湯  
足立区千住寿町32-6  
営業時間 午後3時～11時30分  
月曜定休(祝日の場合翌日休み)

国道4号線の千住寿町交差点からスグ、大黒湯の黒く大きな姿に初めて見る人は圧倒されます。唐破風に千鳥破風が重なり、立派な鳳凰彫刻の懸魚(げぎよ)が目を引きまします。創業は昭和4年。「わ」の字の板は「湯が沸いた」、軒に下げられた弓矢は「弓射る」↓「湯に入る」の判じ物です。脱衣場は宮造りならではの高い天井。格天井の升目の一つ一つに花鳥風月の絵が描かれています。洗い場は明るくモダン。ジェットバスなどもあります。富士山のペンキ絵はさすが昭和の銭湯。大黒湯の外観には、大黒様や関係の小物があちこちに隠れています。隠れキャラのテーマパークの様です。銭湯は「ハレ」の場、非日常の空間でもあるようです。